

守山まるごと活性化 議事要旨

作成日:H30.10.24

作成者:中江

会議名: 平成30年度第2回野洲川・法竜川・里川の「水辺空間」満喫プロジェクト

日時: 平成30年10月11日(木) 午後7時から午後8時15分

場所: 河西会館 小会議室

出席者: 石田部会長、津田委員、中田委員、山本明委員、島田委員、田川委員、北村委員
川端委員、鈴木委員

出席者(行政): 松岡館長、本職

議題

平成26年度から平成30年度までの取り組みについて
平成31年度以降のまるごと活性化プランについて

会議要旨

内容

1. 平成26年度から平成30年度までの取り組みについて事務局より報告
2. 平成31年度以降のまるごと活性化プランについて協議

意見

- このプロジェクトの終着点が見えてこない、どこかでゴールを作る必要がある。
- ある一定の成果(彼岸花やスイセンが咲いたときには公園に訪れた方は写真を撮っている)はできた次にどう展開するか考える必要がある。
- どう展開するか考えたときにそれが花壇管理を外注するでもいいのではないか。
- 彼岸花やスイセンの球根が分球するには時間がかかるので様子を見た方が良く、花壇はもう少し手入れが必要
- 最後はボランティアになると思う。
- 北川原公園はまだ軌道に乗っていない
- 当初の計画にあった「サイクリングルート」の提案は守山全体を自転車で回れるようなルートを行政に依頼する
- トンボ観察会については児童の集め方が難しい
- 親子という条件で募集人数も限られている。今まで夏休みに開催しており、子ども会の事業等で参加できない子供もいるかもしれないので時期をずらす必要があるかもしれない。
- 旭化成と協議しながらトンボ観察会も継続する方向で進める。



決定事項

当プロジェクトは次年度以降は北川原公園の今後の管理体制について検討しながら継続する。トンボ観察会も継続する。

次回以降について